

癌化学療法輸液約束処方 呼 45

癌種 非小細胞肺癌(StageⅢB/Ⅳ)(非扁平上皮癌) (入院)

レジメン名 呼45 CDDP + PEM + PEMBRO

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	1クール期間
アリムタ	ベメトレキセド	PEM	500 mg/m ²	div	DAY 1	21日間
シスプラチン	シスプラチン	CDDP	75 mg/m ²	div	DAY 1	
キイトルーダ	ペムブロリズマブ	PEMBRO	200 mg/body	div	DAY 1	

[DAY 1]

- ① NS 50ml / 5分
- ② NS 100ml + キイトルーダ 200 mg / 30分
☆インラインフィルター使用
- ③ NS 500ml / 90分
- ④ NS 500ml + マグネゾール20ml / 90分
- ⑤ NS 50ml + デキサート 2V / 5分
- ⑥ NS 50ml + アロキシ1V + アロカリス 1V / 30分
- ⑦ NS 100ml + アリムタ mg / 10分
- ⑧ NS 100ml / 15分
- ⑨ NS 300ml + シスプラチン mg / 90分
- ⑩ マンニトール300ml / 60分
- ⑪ NS 500ml / 90分
- ⑫ ソルデム3A 500ml / 90分

【DAY 2,3】

- ① NS 500ml + メトクロプラミド 2A / 90分
- ② NS 50ml + デキサート 1V / 5分
- ③ ソルデム3A 500ml + メトクロプラミド 2A / 90分

【備考】

- ① 輸液の量(hydration)は、主治医判断で減量可。
- ② シスプラチンの溶解液は 生理食塩水500mlから200mlを破棄して使用する。
- ③ アリムタ投与7日以上前から、パンビタン末1.0gを連日経口投与。投与終了後22日まで。(添付文書)
- ④ アリムタ投与7日以上前にビタミンB12 1.0mgを筋肉内注射し、アリムタ治療中は9週毎にくり返す。(添付文書)
- ⑤ パンビタン(葉酸)及びVB12の投与はアリムタ投与日まで(投与当日開始も可)に開始すれば可とする。
- ⑥ 4コースまで
- ⑦ 休薬: Gr3以上の非血液毒性 減量: Gr4の好中球減少 5日以上 Gr4の血小板減少
- ⑧ PEMBROの投与基準などは呼38参照

R4.12.2改訂